



はくび通信

第 20 60 24 号



ゆく年くる年

◆ご挨拶

令和6年は、能登地方での地震に始まり、日本各地で様々な災害が発生しました。被災地に関係のある皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

私が特に衝撃を受けたのは8月の地震です。気象庁が初めて南海トラフ地震臨時情報【巨大地震注意】を発表したことで、いよいよかと緊張感が走りました。同時に、いざという時に周囲の人々と共に困難を乗り越えるための正しい準備を、常日頃から心がける大切さを再認識しました。

◆令和7年の干支暦「乙巳」

令和7年の干支暦は「乙巳（きのと・み）」にあたります。「乙」は「十干」、「巳」は「十二支」のひとつで、「干支」とは十干と十二支を組み合わせたものを指します。

五行説では、乙は「木」、巳は「火」の性質を持ち、「木は燃えて火を生む」を意味することから「木生火」と言い、相性の良い相生関係にあります。つまり、暦上の相性は良いといえます。

乙は、木（陰）の性質を持ち、柔軟でしなやかに成長・再生する植物を表しています。平成30年の

白龍館落慶式の際にいただいた胡蝶蘭は、まさに乙を表すかのごとく、毎年何輪も花を咲かせ、私の心を和ませてくれています。巳は、火（陰）の性質を持ち、静かに灯るろうそくのような包み込む温かさを表しています。また巳は、お釈迦様が悟りを開かれたときに守護したとされる精霊の蛇が動物として該当し、脱皮して成長する様から、変化・再生を表しています。



つまり令和7年は、物事が成長し、一見静かな中でも変化と再生が交錯する年となるでしょう。その変化には、経験したことが無く、柔軟な対応が求められることがあるかもしれません。まさに「鬼が出るか蛇が出るか」の年となることでしょう。その出来事や困難と感じたときは、固定概念にとらわれることなくしなやかに乗り越えて成長し、また幸せと感じたときは、温かく周りを包み込むようにすることで、物事は次第に安定へと向かうでしょう。

皆様が心身ともに健やかに、笑顔で新たな一年をお過ごしいただけますよう、心より祈念申し上げます。

萬松寺 四十二世住職

大藤 元裕

信長を救ったとされる身代不動明王の靈験宿る分身護摩札と叶御守があなたをお護りくださいます

日時 令和 7 年 1 月 28 日（火）
15 時～16 時 30 分
（受付時間 14 時 00 分～15 時 30 分）

場所 不動堂 堂内

特別護摩修行

年に一度の初不動大祭では、大般若經典の転読加持をうけながら、ご自分で護摩木を護摩壇へ捧げて祈り、煩惱を智慧の炎で焼きつくす護摩修行体験ができます。



授与品： かとうまもり
分身護摩札と叶御守

不動明王の智慧の炎で六道の迷いを打ち破る

初不動護摩大祭



1月

1日(水)
2日(木)

初詣大般若会 不動堂・稲荷堂
身代不動明王、白雪稲荷のご真前にて、大渦のない一年を祈禱する大般若会を行います。

2日(木)
3日(金)

正月合同法要 白龍ホール
墓地や納骨堂に眠るご先祖様や大切な方に、新年のご挨拶を兼ね追善供養を営みます。

6日(月)

初稲荷大祭 稲荷堂
白雪稲荷のご真前にて、仕事始めの開運祈禱を行います。

11日(土)

昇龍焚き上げ 境内
正月飾りや古い御札、お守りを読経と淨火によりお焚き上げし、併せて凶返しの護摩焚きを行います。

28日(火)

初不動護摩大祭 不動堂
不動明王の初縁日に、身代不動明王のご真前にて、身体健全・災難消除の護摩祈禱を行います。

2月
2日(日)

節分会 本堂
立春の節分に、開運招福の祈禱と豆まきを行います。
星祭 不動堂
当年星と本命星を祀り、除災招福の祈禱を行います。

2月

15日(土)

涅槃会 本堂
お釈迦様が亡くなられた日に、遺徳を慕い報恩感謝の法要を営みます。

3月

2日(日)

初午会 稲荷堂
旧暦初午の日に、白雪稲荷のご真前にて、五穀豊穰・商売繁盛の祈禱を行います。

3日(月)

信秀忌 本堂
万松寺を建立した織田信秀公の命日供養を営みます。

9日(日)

災害物故者追悼法要 本堂・境内
震災などの災害で亡くなった世界中の方を悼み、復興・再生への祈りを込めて、追悼法要を営みます。

21日(金)
22日(土)

春彼岸合同法要 白龍ホール
彼岸(浄土)と此岸(現世)が近くなるとされる彼岸の時期に、追善供養を営みます。

4月

6日(日)

花まつり 境内
降誕会を祝し、花御堂の誕生仏に甘茶を灌ぐ花まつりを行います。

8日(火)

降誕会 本堂
お釈迦様が花園でお生まれになった日に、誕生を祝し報恩感謝の法要を営みます。

場所：本堂
(十一面観世音菩薩真前)

厄除け豆まき祈禱

読経読呪仏陀回向の功德と諸仏菩薩のご加護による、七難即滅・七福即生の祈禱をさせていただきます。あわせて厄難を払うとされる「豆まき」をさせていただきます。

時間 12時～17時 受付 11時30分～16時30分
祈禱料 3,000円
(枡をお持ち帰りの場合、別途：五合枡 2,000円、一合枡 1,000円)

場所：不動堂 (身代不動明王真前)

星祭

本命星と当年星がより吉勢となるよう、除災招福の祈禱をさせていただきます。

時間 12時～17時 受付 11時30分～16時30分
祈禱料 3,000円

令和7年

2月2日

日

万松寺 節分会

厄除け豆まき祈禱・星祭

時間 12時～17時

4月 23日(水)

春姫忌

本堂
初代尾張藩主正室春姫様の命日供養を営みます。

5月 28日(水)

春期不動明王大祭

不動堂
28日の不動縁日の中でも縁の強い春と秋に、大祭として大般若会を行います。

7月 13日(日)

お盆合同法要

白龍ホール
ご先祖様や大切な方が浄土から現世に帰ってくる新盆の時期に、追善供養を営みます。

8月 10日(日)

お盆合同法要

白龍ホール
のぶながホール
ご先祖様や大切な方が浄土から現世に帰ってくる旧盆の時期に、追善供養を営みます。

12月 12日(火)

迎え火

本堂前
夕刻に松明を焚き、ご先祖様や大切な方の精霊を現世へお迎えします。

15日(金)

送り火

本堂前
夕刻に松明を焚き、ご先祖様や大切な方の精霊を浄土へお送りします。

24日(日)

施食会

本堂
ご先祖様と全ての精霊に、水の子を供え、甘露門を読経する追善供養を営みます。

8月 29日(金)

旧暦七夕

本堂
願いを込めて奉納された短冊や護摩木に、諸願成就の祈禱を行います。

9月 23日(火)

秋彼岸合同法要

白龍ホール
彼岸(浄土)と此岸(現世)が近くなることされる彼岸の時期に、追善供養を営みます。

28日(日)

秋期不動明王大祭

不動堂
28日の不動縁日の中でも縁の強い春と秋に、大祭として大般若会を行います。

12月 7日(日)

スジャータまつり

不動堂前・境内
成道会を祝うと共に、苦行で倒れたお釈迦様を救ったスジャータの功績を称えます。

スジャータまつり宵山 6日(土) 境内

8日(月)

成道会

本堂
お釈迦様が悟りをひらかれた日に、偉業を称え報恩感謝の法要を営みます。

31日(水)

除夜法会

鐘樓堂・白龍ホール
新たな年も良い氣に恵まれるよう、除夜の鐘をついていただきます。

■不動明王縁日護摩 毎月28日 昼15時〜 夜19時〜

今後の御朱印

限定御朱印

1月1日〜
巳年干支切り絵記念書

2月2日〜

節分会限定御朱印

2月15日〜
涅槃会限定御朱印

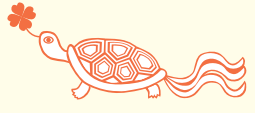
月詣御朱印

2月
空不異色
〜今年は禅語をテーマに〜

限定印

1月1日〜5日
謹賀新年

2月1日〜2日
節分会



大人の寺子屋

〜万松寺住職との
気楽なお茶会〜

講師

万松寺住職 大藤 元裕

開催日

2月9日

3月9日

時間

10時半〜12時

参加費 300円
(お抹茶・お菓子付き)

万松寺の仏教講座

坐禅会

毎週日曜日 9時〜10時

写経会

毎月第2土曜日 16時〜17時半
※1月は12日(日)開講「書初め会」

写仏会

毎月第1・3土曜日 16時〜17時半

仏教勉強会

毎月第4土曜日 16時〜17時半

参加費 500円

お申し込み・お問合わせ

WEB

万松寺学び舎

電話 052-262-10735

この「はくび通信」ご持参にて
1回無料でご参加いただけます

※行事などにより、日時・会場の変更
や中止となる場合があります。



新年の授与品



破魔矢



正月
守り

正月守り 授与日 1月1日(水)～3日(金) 節分

開運
招福



身代不動明王のご真前でご祈祷した**正月限定**の開運招福守です。



正月限定御朱印・御朱印帳

授与期間 1月1日(水)～

◆巳年干支 切り絵記念書



※片面

◆巳年限定干支御朱印帳



※和紙御朱印帳の見開き3面に干支の巳が描かれています



表 裏

新
授与品



授与開始 1月1日(水)～

◆本尊レース御守

心願
成就



※クリアの中札に本尊(十一面観音)が描かれています

※売り切れ次第、終了となります。例年人気の授与品となりますので、お早めにお求めください。

万松寺日記

先住忌

令和6年11月30日(土)
先代住職の十八回忌法要を本堂にて営みました。

成道会

令和6年12月8日(日)
お釈迦様が悟りをひらかれた日に、偉業を称え報恩感謝の法要を営みました。



秋葉大祭

令和6年12月16日(月)
秋葉三尺坊大権現のご真前にて「火盗潜消」「商売繁盛」などの祈祷を行いました。

スジャータ
まつり

令和6年12月8日(日)
成道会を祝うと共に、苦行で倒れたお釈迦様を救ったスジャータの功績を称えました。
前日の宵山では、奉納された提灯を山車に飾り、18時から速夜法要と点灯式が行われました。
当日は、スジャータ姫による牛乳配肖を行いました。



年始の授与品授与時間

1月1日(水)～4日(土)

9時～20時

5日(日)

10時～18時

祈祷受処または札処にてお求めください。

※授与品により授与所が異なります。

また、一部授与品はWEBからもお求めいただけます。

WEB

万松寺WEB授与

検索